

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和8年6月11日

事業者名: 株式会社 田中組

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	・道路整備および舗装工事を地域交通インフラ機能維持への貢献 ・河川改修および護岸工事による防災・災害対策工事の実施 ・老朽化した社会インフラの維持補修および長寿命化対策への寄与		⑨産業と技術革新の基盤をつくろう, ⑪住み続けられるまちづくりを, ⑬気候変動に具体的な対策を	令和7年度道路整備及び舗装工事を通じた地域交通インフラ維持事業10件 令和7年度治山事業、公園整備、舗装による社会インフラの維持修繕及び長寿命化対策への寄与10件	指標	地域交通インフラ維持事業件数 治山事業、公園整備、舗装による社会インフラの維持修繕及び長寿命化対策への寄与
					目標	2030年、道路整備及び舗装工事を通じた地域交通インフラ維持事業令和7年度比50%増 2030年、治山事業、公園整備、舗装による社会インフラの維持修繕及び長寿命化対策への寄与50%増
社会	・災害発生時における迅速な対応および復旧活動への協力 ・地域企業と連携した地域生活環境の維持および安全確保への寄与 ・地域住民による側溝清掃活動で発生した土砂 ・ゴミの回収および適正処理の実施		⑪住み続けられるまちづくりを, ⑰パートナーシップで目標を達成しよう	BCPの策定およびそれに沿った防災訓練（令和7年度1回）を実施 土砂・ゴミの回収を4回（令和7年度）実施	指標	防災訓練実施回数
					目標	2030年までに、継続した年1回以上の防災訓練の実施体制の構築
経済	・月一回のヒヤリハットミーティング実施による事故未然防止体制の強化 ・安全大会への継続参加を通じた安全意識および現場対応力の強化 ・資格取得支援を通じた専門性向上および人材育成の推進		⑪住み続けられるまちづくりを, ⑰パートナーシップで目標を達成しよう	月一回のヒヤリハットミーティング実施により事故発生回数ゼロ。 一級土木施工管理技士3名、 二級土木施工管理技士2名 二級建設機械施工技士1名	指標	事故発生回数 資格者数
					目標	事故発生回数ゼロを継続 2030年までに一級土木施工管理技士の2名増加
ガバナンス	チェック					
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 ＜具体的な内容を記載＞ ・SDGs宣言書を社内に掲示 ・毎月5日の社内会議におけるSDGsの取り組み確認				
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 https://www.big-advance.site/c/202/2648				